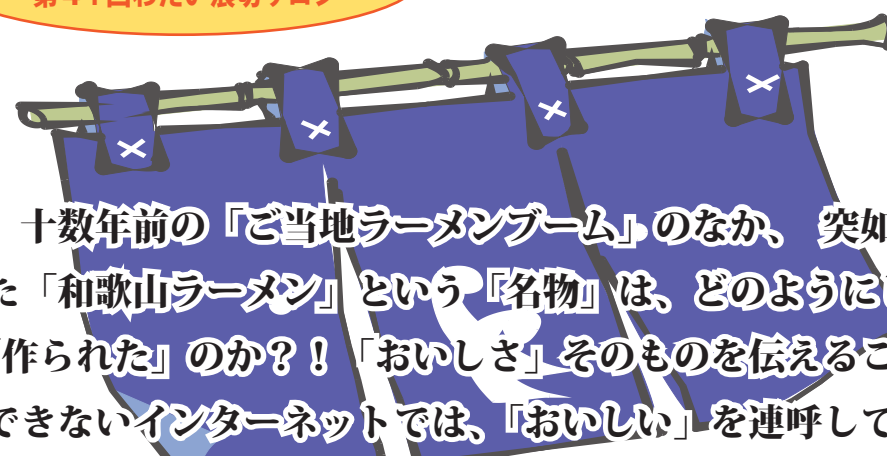


名物で町おこし！

話題提供者

床井 浩平

(和歌山大学システム工学部准教授)



十数年前の「ご当地ラーメンブーム」のなか、突如現れた「和歌山ラーメン」という『名物』は、どのようにして「作られた」のか?! 「おいしさ」そのものを伝えることができないインターネットでは、「おいしい」を連呼しても、本当の魅力を伝えることはできません。しかし「情報」というものの扱い方を正しく理解することによって、それ自体に「伝わる力」を与えることができます。力強く伝わるメッセージの構成方法を、「和歌山ラーメン」というシンボルを例にとりて考えてみます。

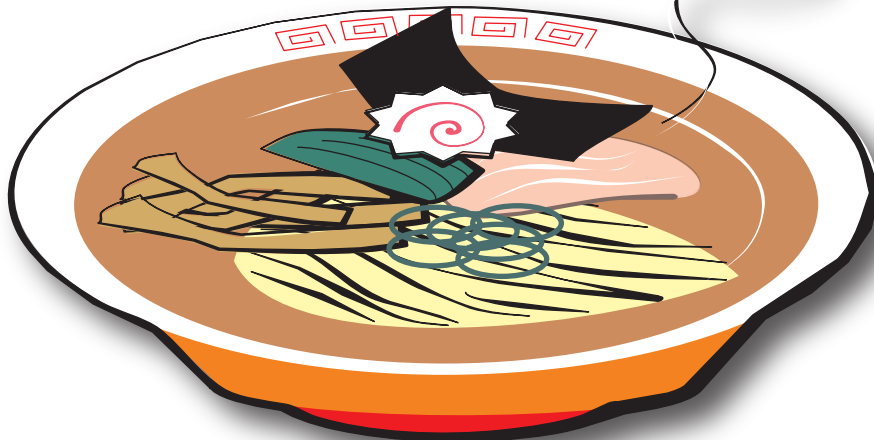
日時：平成24年7月18日(水) 午後7時から8時半

会場：岸和田市立浪切ホール 1階 多目的ホール

わだい浪切サロンとは？

毎月第3水曜日の夜7時、岸和田市立浪切ホールで開催するmini和歌山大学です。和歌山大学の教員が、地域のみなさまに身近な研究テーマや旬のトピックスをわかりやすくお話しします。申込みは不要、参加費は無料、どなたでも参加いただけます。

和歌山ラーメンブームをつくった
"伝わる情報"とは



次回 9月のサロンは裏面へ

今後の開催予定

9月19日(水)
午後7時～8時半

「和歌山県と移民・移住」(仮)
東悦子(観光学部准教授)

10/17(水)・11/21(水)・・・年間10回開催しています。

(2, 8月はお休みです)

わだいな浪切サロン参加者の声

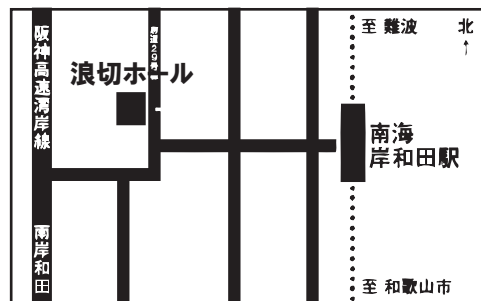
- ◇ 大変興味深い内容で、非常に楽しかったです。(20代・女性)
- ◇ 資料を豊富に用意して頂けたので、後の振り返りに良い。(40代・男性)
- ◇ 一ヶ月に2回位、回数を増やしてもらいたい。(70代・男性)
- ◇ すごくわかりやすく、今の自分が知りたいテーマだったので助かった。続きをお願いします。(30代・女性)
- ◇ 申し込み不要ということで来やすかった。(40代・男性)
- ◇ 終了後の自由参加の懇親会が楽しい。(60代・男性)

前回 変容するアジアの大都市

～都市化による景観変化は社会に何をもたらすか～

のアンケートより

- ◇ 都市開発というものは、どこの国も頭を悩ませながら取り組んでいたのだと気づかせていただきました。
- ◇ タイの宅地開発の方法と洪水との関係について、なるほど納得しました。と同時に、伝統的文化の重要性を感じました。



☆浪切ホールは南海電鉄「岸和田」より徒歩10分
☆浪切ホールの駐車場がご利用いただけます。
(平日終日無料)

お問い合わせ先：和歌山大学岸和田サテライトオフィス

〒596-0014 岸和田市港緑町1-1 岸和田市立浪切ホール2F

TEL & FAX：072-433-0875

E-Mail：kishiwadastaff@center.wakayama-u.ac.jp

ホームページ：http://www.wakayama-u.ac.jp/kishiwada/